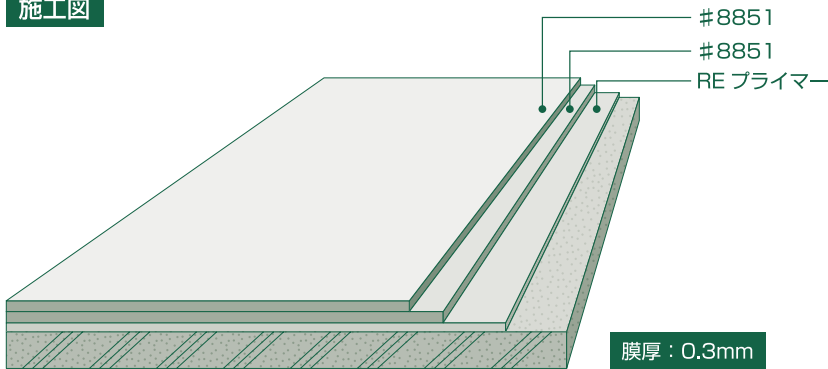


# エポキシ系帯電防止薄塗り床

## 88-E SF-1 (平滑仕上げ)

### 施工図



### 施工上の要点

- 下地の吸い込みはプライマーで止めるようにする。吸い込みの激しい場合は、乾燥時間をおいてプライマーを2回塗りする。
- 下塗り、上塗りとも均一な厚みになるよう、丁寧に塗り広げる。
- アースの必要性を確認する。

仕上がり後の養生時間：24 時間以上

適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板

塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系

塗り床の清掃：水洗い、または導電性ワックスかけ

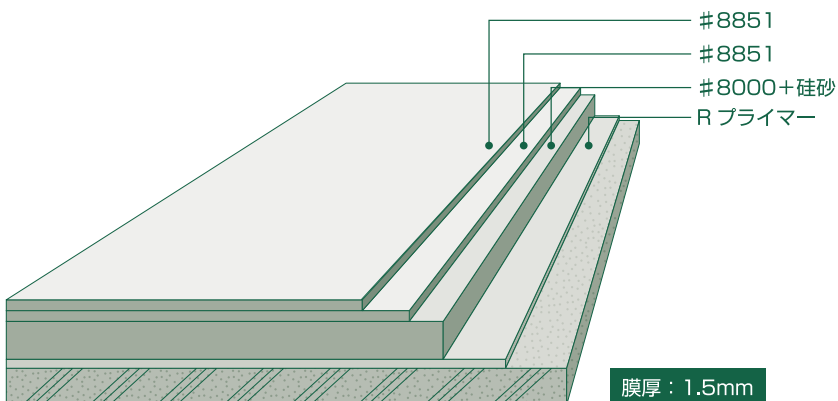
漏洩抵抗値  $10^5 \sim 10^8 \Omega$

施工工程			
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)
1	プライマー 塗り アクアコート RE プライマー 主剤 8 kg 硬化剤 8 kg	0.2	3~48
2	下地の手直し		
3	下塗り アクアコート#8851 18 kg 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg E シンナー 0~1 kg	0.2	16~48
4	上塗り 下塗りに同じ	0.2	

# エポキシ系帯電防止硬質厚塗り床

## 88-H SF-1 (平滑仕上げ)

### 施工図



### 施工上の要点

- 下地の吸い込みはプライマーで止めるようにする。吸い込みの激しい場合は、乾燥時間をおいてプライマーを2回塗りする。
- 下塗りは特に厚みが均一になるよう注意する。
- アースの必要性を確認する。

仕上がり後の養生時間：24 時間以上

適用下地：新設・既設 — モルタル、コンクリート、鋼板

塗り替え — エポキシ系、硬質ウレタン系

塗り床の清掃：水洗い、または導電性ワックスかけ

漏洩抵抗値  $10^5 \sim 10^8 \Omega$

施工工程			
工程	使用材料	塗付量 kg/m <sup>2</sup>	塗り重ね 時間間隔 (23℃・時間)
1	プライマー 塗り アクアコート R プライマー 主剤 8 kg 硬化剤 8 kg	0.2	3~48
2	下地の手直し		
3	下塗り アクアコート#8000 18 kg 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg 珪砂 6号 9 kg	2.2	16~48
4	中塗り アクアコート#8851 18 kg 主剤 15 kg 硬化剤 3 kg E シンナー 0~1 kg	0.2	16~48
5	上塗り 中塗りに同じ	0.2	

\* アースの取り付け方法は、25 ページの「帯電防止塗り床のアース取り付け事項」をご覧ください。